



☆まさきっこチャレンジ合宿☆

10月5日(日)から11日(土)までの6泊7日の日程で、西公民館を合宿所として松前小学校の4年生から6年生の14名が、「まさきっこチャレンジ合宿」に挑戦しました。

7日間も家庭を離れるのは、保護者にとっても子どもたちにとっても初めてのことで、開所式終了後、不安な面持ちで帰る保護者とは反対に、子どもたちはこれから始まる活動に期待でいっぱいの表情でスタートしました。

さあ、合宿生活のはじまりです！
みんなで合宿旗を作りました。



テレビはないけれど
みんなですごく楽しいひと時。



6年生男子

ほくはチャレンジ合宿にくる前はすごくいやでした。ゲームができないし、テレビも見れないからです。でもチャレンジ合宿にくるとけっこう友達もいて、楽しかったです。この一週間で楽しかったことが二つあります。一つは友達と遊んだことです。二つ目はみんなでごはんを作ったことです。いつもお母さんがやっているのでもぜんぜんしたことがなかったけど、自分たちでごはんを作ってお母さんの苦勞がわかりました。家に帰ったらごはんを作るのを手伝いたいです。



おうちでもヨロシクね！

宿題だってみんなでやれば、スーラスラっと！



5年生女子

私がチャレンジ合宿に参加して楽しかったことは、みんなでごはんを食べたことです。自分たちで作ったごはんを食べるときは、とってもおいしかったです。でも、ごはんを作るときは立ちっぱなしなのでつかれました。お母さんの気持ちがわかりました。最初の1～3日までは、妹や弟がないので楽しかったが、後半のほうはだんだんさみしくなってきました。私は、この「まさきっこチャレンジ合宿」をして、家族の大切さがすごくわかりました。



はやく寝なさい！



最後の夜は、先生や婦人会の方と焼肉で大盛り上がり！



子どもたちは、この合宿生活を通じ、家族の大切さ、自分のことは自分でやることの大切さ、友達と協力しあうことの大切さ、友達といることの楽しさなど、たくさんのことに気づいてくれたようです。

最後に、「まさきっこチャレンジ合宿」を温かく支援していただいた、松前校区婦人会の方、松前小学校の先生、大学生ボランティア、松前校区の地域の方に厚くお礼申し上げます。